

最年少ダイバー誕生



高橋さんから認定証を受ける
有冴さん

スキューバダイビングの世界的指導機関「PADI」のオーブンウォーター(海洋)ダイバーに、延岡市古城町の武井有冴さん(10)がこのほど、県内最年少で認定された。有冴さんは10歳と4日目の認定なので、県内はもちろん世界的にも最年少の認定といえます」と指導した高橋勝栄さん(延岡マリンサービス)も太鼓判を押している。

ジュニア(15歳以下)としての認定は10歳から受けられるため、有冴さんは、誕生日からカリキュラムを受講。最短コースで認定された。

昨年の夏、延岡マリンサービスが主催する体験会に参加したことでのダイビングに興味を持つよう

になつた。初めて潜つた延岡の海は「思つていたよりきれいで、魚がたくさんいた。カラフルなサンゴもあつてびっくりした」と有冴さん。

11月中旬、PADIのインストラクターを務める高橋さんの指導で認定に挑戦。実技と学科を通して、

じて、潜水計画の立て方や状況判断、トラブルの対処法など、安全なダイビングを楽しむための技術と知識を学んだ。

「秋の海は冷たいのですが、その中で頑張って

ました」と高橋さん。圧力や空気の密度など、学校ではまだ習つていません」と高橋さん。

「機材の扱い方や海の状態など、難しいことも怖いこともありました

いことでも多かつたので大人頬負けの上達ぶりで、水中での耳抜きもきちんとできています」と高橋さん。

今は、地元延岡でのダイビングを満喫できる世界180カ国以上の海を楽しむことができる。15歳の誕生日を境に大人と同じ資格になるため、その後はさらに深い所(水深18メートル)まで潜れるという。

10歳の武井有冴さん世界の海を潜りたい

(高橋さんから)文部省を丁寧に教えてもらいました」と有冴さんの様子を振り返った。

認定を受けたことで、

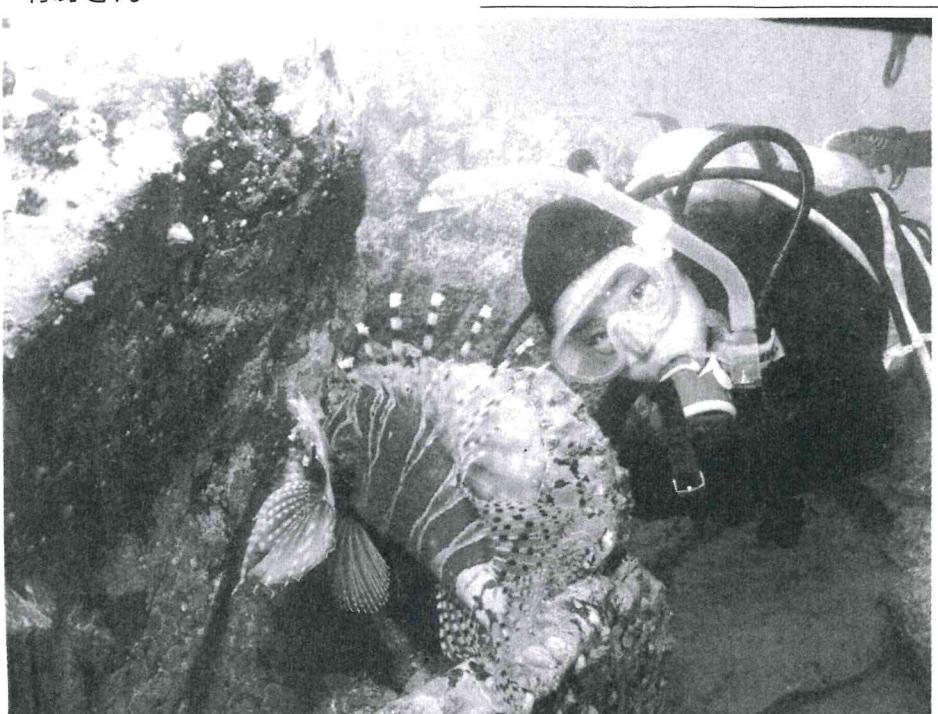
オーブンウォーターで水

を丁寧に教えてもらいました」と有冴さんの様子を振り返った。

Dの認定を受けてお

り、これからは家族でダイビングを楽しむ機会も増えそう。海の中を探検したりするダイバーになりたい。タヒチや地中海の海にも潜つてみたい」と有冴さん。世界に向

いて夢を膨らませている。



延岡の海でダイビングを楽しむ有冴さん(いずれも
提供写真)

千穂さんと父・徹さん(53)も同じ時期にPADIの認定を受けており、これからは家族でダイビングを楽しむ機会も増えそう。海の中を探検したりするダイバーになりたい。タヒチや地中海の海にも潜つてみたい」と有冴さん。世界に向

いて夢を膨らませている。